

2020年度自由選抜入試【社会学部】の募集再開について（予告）

立教大学

社会学部では、2018年度入試より自由選抜入試での募集を中止していましたが、2020年度入試より、出願資格および選考方法を刷新し「自考力入試」と称して以下のとおり募集を再開します。

【目的】

自ら研究課題を発見し、調べ、考えて研究できる者の出願を求め、育成すること。

【募集人員】

社会学科：5名程度

現代文化学科：5名程度

メディア社会学科：5名程度

【選考方法】

・第1次選考

書類選考：調査書、志望理由書、自由研究等の提出を求め評価する。

・第2次選考

小論文試験：独創性、論理的思考力、知的柔軟性、表現力を評価する。

面接試験：自由研究の成果についてのプレゼンテーションで評価する。

【出願資格】

次の1～3の条件をすべて満たす者。

1. 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。

(a)高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2020年3月卒業見込みの者。

(b)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2020年3月修了見込みの者。

(c)本学において、個別の入学資格審査により、上記(a)に準ずると認められる者。

2. 本学社会学部（社会学科、現代文化学科、メディア社会学科）での勉学に強い意欲を持つ者。

3. 次の(a)～(i)のいずれかに該当する者。

(a)ケンブリッジ英語検定（Cambridge English Qualifications）140点以上の成績を取得している者。

(b)実用英語技能検定（英検）CSE2.0スコア1,950点以上を取得している者（従来型、英検CBTいずれも可）。

(c)GTEC（4技能版）（オフィシャルスコアに限る）スコア960点以上の成績を取得している者。

(d)GTEC CBTスコア880点以上の成績を取得している者。

(e)IELTS（Academic Module）オーバーオールバンドスコア4.0以上の成績を取得している者。

(f)TEAP（Reading/Listening+Writing+Speaking）スコア225点以上の成績を取得している者。

(g)TEAP CBTスコア420点以上の成績を取得している者。

(h)TOEFL iBTスコア42点以上の成績を取得している者。

(i)TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&Wのスコアとを合算したスコア1,150点以上（いずれもIPテスト不可）の成績を取得している者。

※いずれも「2017年11月1日以降に受験し取得したスコア」が有効。

実用英語技能検定（英検）については、二次試験を2017年11月1日以降に受験し取得したスコアを有効とする。

【社会学部：出願条件1(c)の詳細内容について】

- (1)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2020年3月31日までに修了見込みの者。
 - (2)日本国内において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者および2020年3月31日までに修了見込みの者で、2020年3月31日までに満18歳に達するもの。
 - (3)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2020年3月31日までに修了見込みの者。
 - (4)文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者および2020年3月31日までに修了見込みの者で、2020年3月31日までに満18歳に達するもの。
 - (5)その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者および2020年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2020年3月31日までに満18歳に達するもの。
- ※ここでいう「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」には、専修学校の高等課程を修了した者、高等学校卒業程度認定試験に合格した者は含めない。

*詳細は、必ず入試要項を確認してください。

以上